

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	局所進行性子宮頸がんに対する高線量率小線源治療においてガーゼパッキングが線量分布に与える影響
	研究対象者	2025年1月から2025年4月に当センター放射線腫瘍科にて婦人科小線源治療を実施された方
	研究目的	局所進行性婦人科小線源治療において高線量率密封小線源治療(HDRB)は外照射との併用で標準的な治療法となっています。HDRBの利点は線源を腫瘍近傍に配置することにより局所的な高線量を達成でき、高い腫瘍線量を保ちながらリスク臓器(OAR)の線量を抑えられる点ですが、その線量計算は線量計算領域をすべて均質な水と仮定して計算を行うのが一般的です。しかし、実際には水と異なる電子密度を持つ物質が存在しているため、線量計算には誤差があります。婦人科HDRBでは、線源を配置するための器具であるアプリケータを挿入後、ガーゼパッキングを行い、アプリケータとOARの距離を開け、OARの線量を低減させる手法が用いられますが、ガーゼは水と比較して密度が極端に低い物質であり、線量分布への影響が考えられます。そこで本研究では、過去にHDRBを行った患者様の治療計画CTを用いて、ガーゼパッキングに対して不均質補正を行い、線量分布への影響を評価します。
	研究方法	2025年1月から2025年4月に当センター放射線腫瘍科にて婦人科小線源治療を実施された方に対して、追加でガーゼパッキング部分の輪郭化を行い、TG-186レポート(AAPM(アメリカ医学物理学会)が発行した密封小線源治療におけるモデルベース線量計算について記述した文書)にのっとり不均質補正が可能な方法で線量計算を行い、不均質補正ありとなしで線量分布、線量指標(腫瘍: $D_{90}$ 、OAR: $D_{max}$ , $D_{0.1cc}$ , $D_{1cc}$ , $D_{2cc}$ , $D_{5cc}$ )を比較します。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号(識別コード)で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2025年5月26日 ~ 西暦 2026年11月30日
利用又は提供を開始する時期	<input checked="" type="checkbox"/> 総長が研究実施を許可した日 <input type="checkbox"/> 西暦 年 月 日頃(研究の進捗によって前後いたします)	
利用する試料・情報の項目(チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 試料:	<input type="checkbox"/> 血漿、 <input type="checkbox"/> 血清、 <input type="checkbox"/> 全血、 <input type="checkbox"/> 末梢血から抽出したDNA、 <input type="checkbox"/> 病理検体(具体的に記載: _____)、 <input type="checkbox"/> 尿、 <input type="checkbox"/> 糞便、 <input type="checkbox"/> 唾液、 <input type="checkbox"/> 胸水、 <input type="checkbox"/> 腹水、 <input type="checkbox"/> 脳脊髄液、 <input type="checkbox"/> 毛髪、 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載: _____)
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報:	<input checked="" type="checkbox"/> 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、 <input checked="" type="checkbox"/> 年齢、 <input type="checkbox"/> 生年月日、 <input type="checkbox"/> 性別、 <input type="checkbox"/> 既往歴、 <input type="checkbox"/> 併存疾患、 <input type="checkbox"/> 外来日・入院日・退院日、 <input type="checkbox"/> 臨床検査値、 <input checked="" type="checkbox"/> 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床所見・経過(予後追跡データを含む)、 <input type="checkbox"/> ゲノムデータ、 <input type="checkbox"/> 看護記録、 <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に記載: <u>線量情報</u> )
試料・情報を利用する者の範囲	当センター	所属・氏名
	研究責任者	放射線治療技術科 深山泰史
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止お	施設名・所属・氏名・連絡先	

よび情報公開に関する窓口	神奈川県立がんセンター 放射線治療技術科 深山泰史 045(520)2222(代) 利用停止のお申し出は 2025 年 7 月 31 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります
--------------	--